

▶ 夏休みの生活のきまり



外出時間

- ・小学生、中学生ともに午後6時までには帰宅しましょう。

外出

- ・行き先、目的、同伴者、帰宅時間を家族に伝え、出かけましょう。
- ・外出の際は、派手な服装を避け、小中学生らしい服装にしましょう。
- ・知らない人から車に乗るように誘われても、絶対車に乗らないようにしましょう。
- ・夜間の一人歩きは絶対にやめましょう。
- ・小学生の校区外への外出は、原則として保護者又は責任の持てる大人としましょう。

映画館・遊技場の利用

- ・小学生の映画館の利用は、必ず保護者又は責任の持てる大人としましょう。
- ・パチンコ店・ゲーム専門店の立ち入りは絶対禁止です。
- ・ボウリング場・カラオケボックスの利用は、必ず保護者又は責任の持てる大人としましょう。

飲食店の利用

- ・小学生の飲食店の利用は、必ず保護者又は責任の持てる大人としましょう。
- ・中学生は、食事以外の利用はやめましょう。

キャンプ・登山・サイクリング

- ・キャンプや登山などは、必ず保護者または責任の持てる大人と行いましょう。
- ・サイクリングは行き先、目的、同行者、帰宅時刻を家の人に伝え、必ず許可を得てから出かけましょう。

水泳・つり

- ・プールや海水浴場以外の場所では泳がないように。また「使用心得」などを守りましょう。
- ・つりは、行き先、同行者、帰宅時間を家の人に伝え、必ず許可を得てから出かけましょう。
- ・1人では行かないようにしましょう。危険な場所や夜間のつりは、絶対にやめましょう。

交通安全

- ・交通規則を守り、事故のないように注意しましょう。
- ・路上で遊ぶのは危険です。絶対に遊ばないようにしましょう。
- ・自転車に乗るときは事故に十分注意し、特に車道を横断するときは注意しましょう。また2人乗りや無灯火、ジグザグ走行など危険な行為は、道路交通法違反となりますので絶対にやめましょう。
- ・路上いっぱいになって歩くのは危険で車の通行の妨げになるのでやめましょう。
- ・スケートボード、ローラーブレード、キックボードは、路上や歩道で乗るのは危険なのでやめましょう。

その他

- ・用事もないのに商店に出入りするはやめましょう。
- ・危険な場所（線路・工事現場・川・沼・建物の軒先等）には絶対立ち入らないようにしましょう。
- ・おこづかいなどお金のむだづかいをせず、子ども同士の貸し借りなど金銭のトラブルにつながることは避けましょう。
- ・シンナー、覚せい剤、脱法ハーブなどの薬物の乱用は犯罪です。絶対に関わらないようにしましょう。
- ・地域の人や補導員に注意されたら素直に従いましょう。